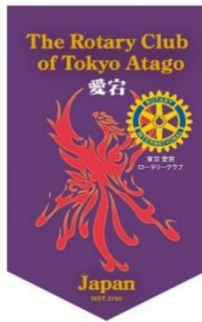


No. 19 2014/2/18

WEEKLY REPORT 2013~2014



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
 副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
 副会長 波多野まみ
 例会場 東京アメリカンクラブ
 例会日 毎週火曜日 8:00~

2014年2月18日 (火)
 ~ 本日の卓話 ~

映画監督・写真家 紀里谷 和明 様

■ 紀里谷 和明 (きりやかずあき) 様

1968年熊本県生まれ。
 15歳で単身渡米し、全米一の難関アートスクールであるケンブリッジスクール オブ ウェストンからパーソンズ美術大学に進学。世界各地を旅し、26歳の時、ニューヨークを拠点に写真家としてキャリアをスタート。
 日本でも、資生堂の広告や日本ゴールドディスク大賞受賞のPVなど多岐にわたり、制作。
 その後、伊勢谷友介さん主演の映画『CASSHERN(キャシャー)』、江口洋介さん主演の映画『GOEMON(ゴエモン)』を監督し、大ヒット。

■ 2月4日 (火) 例会 会長挨拶 会長 尾関 勇

ここ最近の例会プログラムは卓話が満載です。今年に入り、隈研吾さんや梅田先生、また次回は紀里谷和明さんをお呼びし多彩な顔ぶれとなっております。
 さて、昨日の臨時理事会での全員一致承認により、めでたく正式に新入会員として、加藤俊吾さんと島津秀隆さんをお迎えすることとなりました。ご報告いたします。
 先輩のロータリアンに色々伺いますと、ロータリーはどこでもノンポイントでメーキャップができ、世界中どこでも行ける。最近はそのなにもありませんが、例えば私が縁のあるシアトル、シアトルRCにはビルゲイツ氏もメンバーにいて、ポリオワクチンの活動に邁進されていますが、そのために入会、我々のメンバーとしてふさわしいかどうか見定める、言葉は適切ではないかもしれませんが、非常に重要だろうと考えております。我々のプライベートな情報をロスターに明かし、皆一人一人直に交わりますので、非常に入会というものを詮索していった、素晴らしいクラブに発展できたらいいなと思います。
 話題は変わりますが、今日はインターナショナルスクールのお話ということで、実は私の息子も海外のスクールに行っております。その前にイギリスとアメリカの20校を家族で見るということをしました。私は日本の小学校から付属校上がりで、甘やかされて育ってきたのですが、息子には公立小学校がいいと思い行かせました。ただ色々なことに触れることで、インターナショナルスクールの良さを思い、世界規模で価値観というもの共通で、固有の民族や国家、テーマがあり、ワールドワイドで考えなければならないわけです。日本の学校も特殊だと思っておりますので、ロータリアンの皆様は知識としてあらゆる

~四つのテスト~

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

方法を知ることが大切だと思いつつも言うのが、多様性と価値観を知って、自分の持ち味を生かしてやるべきことをやるのが非常に大事だと思います。貴重な卓話を通じて勉強し、皆さんの職業、会社を通じての奉仕に役立てて頂ければと思っております。
 ロータリーの年度は7月始まりであり、本格的な年度の始まりに対し、30名くらいでスタートしたいと考えております。それだけ私たちロータリーは注目頂いております。地区大会合同例会では主幹事をさせて頂くということになりました。私たちの活動が、色んなロータリアンの方々にいい影響を及ぼせたらいいと考えております。次年度の予定も出てきており、認識して準備の上スタートを切りたいと思っております。
 またサイパンRCとの姉妹提携は順調に話が進んでおります。成功に導きたいと思っております。中々大変ですが出席率もご協力いただきたいと思っております。本日は勉強できる卓話を非常に楽しみにしております。



石渡美奈さん

佐藤ますみさん

■ 本日の卓話

学校法人インターナショナル
 スクール・オブ・アジア軽井沢 (ISAK)
 河野 宏子様

おはようございます。本日は育休中の代表小林(りん様)に代わり、学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢(以下ISAK)についてご説明させていただきます。日本での初めての散りばめられており、日本でインターナショナルスクールですが、文科省に認可を、都道府県の認可を得るのは初めてなんです。普通は各種学校という扱いで専門学校と同じ扱いのため、日本の大学の門戸はあまり開きませんでした。またアジアのインターナショナルスクールで全寮制、これも日本で初めてです。全員が、先生方も同じキャンパスにいます。

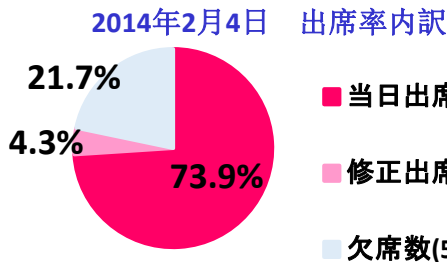
元々なぜ始めたのかというと、日本の海外進出そのものが進んでいる。しかし単純な英語力不足だけでなく、異文化の中で多様な人々をマネジメントしながら進めていける人材が非常に不足しているのが事実であります。また日本は今はどうにかなっていますが、2050年のGDPはフランスより下を予測しており、労働力改善シナリオがあっても、相当ひどくなる可能性があります。女性労働力の改善もままならず、海外の人々の労働力を組み入れながら企業は成長しなければならない。駐在人でなくても、国内企業に勤めたつもりが上司部下お客さん、全て日本人以外、という時代がやってくるのではないか。そんな時の準備は出来ているのか？という疑問が元々あり、こういった学校を作ろうという発想になりました。これから求められる人材として、社会的経済的バックグラウンドが異なる人々と共同して共に成果を出すことが求められていると思います。普通のインターナショナルスクールですと、国籍の多様性はありますが親御さんの経済的バックグラウンドが同じため、同じような価値観や環境、考え方が集まります。私たちはそこに全く異なる経済的バックグラウンドからも子供たちを集め、領域を超えて考えられる力、人間力も育成していきたいと思えます。さらに、与えられた問題を解く力ではなく、自

ら問いを発見していく、課題設定を自ら行える人材を育てていきたいと考えています。教育そのものに、文科省も危機感を覚えております。国際バカロレア（IB）という門戸が開きやすい卒業資格を得られるバカロレア認定校を5年以内に200校に増やすと言っています。ISAKでもこの資格を卒業時に取得できるよう目指しております。私共が感じていることは、二極化が大変進んでおり、例えば改正のトップは東大でなくハーバードへ行きなさい、国内の中のトップへ行くという発想ではなく、目は海外に向いている層と、全く関心がないという層の二極化が進んでいると思います。ISAKが目指すリーダーは、今までのような強いリーダーシップだけでなく、教養を供え、フォロワーシップリーダーシップを兼ね備え、また調和も大切にする姿も必要かと思えます。そしてフロンティアを各方面で行えるリーダーを育成したいです。これからアジアが成長していくに伴い、非常に多様性の重要性を再認識しております。先生方が多様な経験・ミッションを共有することで、その先の生徒たちにも繋がると思い、地域の活動も重要視しており、これからも続けていきたいと思っております。今後も、真のグローバルリーダーを育てるべく、皆様のお力をお借りしながら邁進して参りたいと思えます。

◆◆ 出席報告 ◆◆

2014年2月4日 出席状況

- ・会員数 23名
- ・出席者 17名
- ・ビジター 2名
- ・ゲスト 2名



修正出席率
78.2%

《目標出席率》
本例会50% 修正100%

◆◆ 前回のニコニコBOX ◆◆

¥14,000 累計総額 ¥93,290

- ・本日は私もですが、長野県に縁のある方々に多くお越しいただきありがとうございます。(尾関)
- ・日本初のUWCの誕生を楽しみにしています。日本からもたくさんの優秀な国際人が生まれるのを期待しています!! (佐藤ますみ)
- ・河野先生のお話楽しみにしております。今日は娘の小学校最後の授業参観、あっという間の6年間でした。(橋場)
- ・節分も過ぎまして、改めて真の新年を伊奈さまと迎えられましたことお心より嬉しく思います。河野先生、どうもありがとうございます本日の卓話を楽しみにしております。(石渡)
- ・本日の卓話楽しみにしています。(柳)
- ・本日は、河野さんのお話楽しみです。ぜひ学校にも行きたいです。(若山)
- ・今日は雪の予報です。気をつけたいものです。(塩沢)

■ 2月・3月のプログラム

- 2/25 (火) 地区大会に振替のためなし
- 2/26 (水) 地区大会<新設クラブ合同例会/晩餐会>・ ○2/27 (木) 地区大会
- 3/4 (火) 卓話：丹羽多聞アンドリウ様
(BS-TBS コンテンツ推進局担当局長 兼 事業部長、統括プロデューサー)
- 3/11 (火) イニシエーションスピーチ：波多野まみ会員
- 3/18 (火) 卓話：米倉誠一郎様 (日本元気塾塾長/一橋大学イノベーション研究センター教授)
- 3/25 (火) 夜間親睦例会のため朝例会なし

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<http://atagorotary.com/>

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

